

患者必携

Comprehensive Guide for Cancer Patients “Kanja-Hikkei”

「患者必携」は、がん対策推進基本計画に基づいて、療養生活での不安や悩みへの対応やがん医療のことなどがん患者・家族の方に活用していただきたい情報を、がん患者・家族・医療従事者が患者・家族の視点で取りまとめたものです。

患者さんにご家族を支える情報がここにあります



●がんになったら手にとるガイド

「“がん”といわれて、つらい。でも自分なりに向きあって、治療とこれからのことを考えていきたい…」患者さんにご家族を支え、役に立つ情報をわかりやすくまとめることを目標に「患者必携」が作成されました。

思いや悩みに向き合うとき、情報を集めて解決に向かっていくとき、医療者と話し合うとき、療養生活の支援の仕組みを知りたいといときなどに、手にとってもらいたい冊子です。冊子には、自分の体や気持ちと向き合うために情報を整理する道具として、書き込み式の「わたしの療養手帳」がついています。

●もしも、がんが再発したら

「がんになったときは大変、でも、再発したときも大変。ぜひ、再発したときにも支えとなる情報を」という声をうけ、患者・市民パネル8名が、がん専門医らとともに冊子作成に携わりました。がんの再発という事態に直面しても、「希望を持って生きる」助けとなりたいという願いを込めた冊子です。

スマートフォン向け電子書籍版 患者必携
電子書籍としてダウンロードできます



http://ganjoho.jp/public/news/2012/20120605_saihatsu_app.html

製作:がん対策情報センターがん情報提供研究部